

Tupperware charity program

東日本大震災

～被災地の子どもたちへの支援～

「エコボトル(4個セット)」の売上げの一部を

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンへ寄付

日本タッパウェア株式会社(本社:東京都港区西麻布、代表取締役:チャールズ・ヘンリー)は、3月6日から発売開始した「エコボトル 500ml(4個セット)(2,500円税込)」の1セットの売上げから100円を、国際NGO「セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン」へ寄付することを決定しました。この寄付金は、東日本大震災で被災した子どもたちへの支援活動に役立てていただきます。対象期間は5月9日(月)から12月31日(土)。

■ セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

120か国以上で、子どもの教育や保健や保護などの支援活動を実施している子ども支援の民間の国際NGO。東日本大震災の被災地の子ども支援として、避難所に「こどもひろば」を開設するなど、子ども達の日常を取り戻すサポートを行っています。

■ エコボトル(4)

エコボトルは、持ち運びがしやすく耐久性の高い飲料容器で、カラーは、ブルー、グリーン、イエロー、オレンジの4色で、1色ずつの4本セット。開けやすいタブ付きキャップと、持ちやすい流線形のボトルです。容量は500ml。日々の飲料ボトルとしての携帯はもちろん、アウトドアでのランチ、スポーツジムや旅行などでも大活躍します。

タッパウェアでは、耐久性が高く、繰り返し使える使い捨て無い容器の使用をお勧めし、誰もがすぐにできる環境へ負荷を減らす行動として、エコボトル持参の外出を提案しています。

<製品特長>

1. 水もれ防止構造なので、持ち運びも安心
2. 開けやすいタブ付きのキャップ
3. 安定した、ワイドな底面



4. 持ちやすい流線型のデザイン



製品名	エコボトル500ml(4)
価格	2,500円
サイズ	直径7.4 x 高さ21cm 500ml
素材	ポリプロピレン
耐熱温度	-20℃～100℃

～ タッパ－ウェア製品は、オンラインショップでも販売しています ～

「Tupperware Style オンラインショップ」

<http://www.tupperware.co.jp/style/>

タッパ－ウェアについて

1946年米国の発明家アール・S・タッパ－/Earl S.Tupper によって世界初のプラスチック製密封容器「タッパ－ウェア」が誕生しました。その後、半世紀の間にタッパ－ウェアは世界約 100 カ国以上で愛用されるようになり、グローバルな展開の背景には確かな品質に裏づけられた製品特性があります。

タッパ－ウェア社では、国ごとに異なる食品安全基準をクリアするために独自の安全基準や品質管理を高いレベルで維持。日本では、国が定める安全基準はもちろん、さらに独自のテストを重ね、密封力、機能性、デザイン性、安全性、耐久性のすべてにおいて、厳しい品質管理のもとで確かな製品をお届けしています。

また、世界 13 カ国にある生産拠点では、世界共通の品質基準を設け、原産国が異なる同一製品が共通の品質で生産されるよう製造を行っています。

また、タッパ－ウェア社では女性と子どもたちが前向きに社会で活躍していけるように、輝く未来のためにと願い「タッパ－ウェア基金」とおして、自国の女性と子どもたちを取り巻く環境に合わせた支援活動を行っています。日本では、1996年から(財)児童健全育成推進財団に子どもたちの健全な育成に役立てていただくよう製品の売上の一部を寄付しています。また、販売員が健康的な食生活や料理をする楽しさをお伝えしてきた経験を生かし、2000年より食育支援活動をスタート。学校や児童館、各種サークルなど、さまざまな場所で開催される料理教室へ販売員を無償で講師として派遣し、必要な調理器具のレンタルを行うなど食育のサポートをしています。

◆ 報道関係の方のお問い合わせ先 ◆

日本タッパ－ウェア株式会社 広報 石井
〒106-8616 東京都港区西麻布 2-24-11 麻布ウエストビル
TEL:03-5485-3618 FAX:03-5485-6335
tokyopr@tupperware.co.jp
<http://www.tupperware.co.jp/>

◆ 読者の方のお問い合わせ先 ◆

日本タッパ－ウェア株式会社 お客様お問い合わせダイヤル
0120-252532 (フリーダイヤル)